



スポーツツーリズムと 持続可能な開発目標 (SDGs)



© Alexbrylov | Dreamstime.com

スポーツツーリズムと 持続可能な開発目標 (SDGs)



© Michelledekock | Dreamstime.com

スポーツツーリズムと持続可能な開発目標 (SDGs)

観光は、適切な開発・管理により、持続可能な開発目標 (SDGs) の17の目標すべての達成に貢献することができます。観光のひとつの形であるスポーツツーリズムも、その特性を生かし、SDGsの達成に貢献することができます。本レポートでは、スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか、また、スポーツツーリズムを開発する際に、持続可能性を確保するためにどのようなことを考慮する必要があるかについて概説します。

スポーツツーリズムの強みは以下のとおりです。

- 身体を使う活動への参加
- 交流機会の増加
- 場所や手段を選ばない普遍性 (小規模なイベントや、特にウォーキングのような軽い運動)

このような長を有する、スポーツツーリズムは、SDGsの達成において重要な役割を果たすことができます。



SDG 1 あらゆる場所で、あらゆる形態の 貧困に終止符を打つ



SDG 8 すべての人々のための持続的、包摂的な経済 成長、生産的な完全雇用やディーセント・ワーク (働きがいのある人間らしい仕事)を推進する

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか	スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか
<p>雇用と収入の機会：スポーツツーリズムは、他の観光形態と同様に、雇用と収入の機会を創出します。それには社会的弱者にとっても同様です。スポーツツーリズムに関する商品と体験の性質に応じて、地域の人々は、インストラクターやガイドとして働くことができ、それぞれの専門的な技能(スキル)に対し、平均以上の収入を得られる可能性があります。また、用具のレンタル、送迎サービスなどのスポーツを目的とした観光客(スポーツツーリスト)のニーズに応える新しいビジネスも期待できます。</p> <p>観光客の支出：スポーツツーリストは、一般的な観光客より消費額が大きい傾向があります(用具を借りる、インストラクターを雇う、参加費を払うなど)。スポーツイベントは、小規模であっても、参加者や観客を惹きつけるため、地域における消費など直接的な経済効果をもたらします。スポーツツーリストは、地域において他の観光資源も楽しむ傾向があるため、更に消費を増加させます。</p>	<p>パートナーシップと地域コミュニティの参加：スポーツツーリズムの発展のためには、スポーツ関係者(スポーツ振興機関を含む)と観光セクターの緊密な協力関係や、官民の連携が必要となります。地域コミュニティの参加は、スポーツツーリズムが地域全体に恩恵をもたらし、地域の住民(特に、社会的弱者)の福祉を増進させるために必要不可欠です。住民の参加は、住民自身が観光の発展や自らの質の高い生活(QOL)のために主体的に行動することにつながり、非常に重要です。</p> <p>住民への支援：地域における住民の雇用、起業家の支援、製品の活用は、経済効果を生み出し、地域への恩恵を最大化することに役立ちます。また、地域の事情に通じた事業者は利益を得ることができます。</p> <p>特に、インストラクターやガイドといったスポーツツーリズムの従事者は、特殊なスキルを求められることが多く、住民に研修の機会を提供する必要があります。スポーツツーリズムが生み出すビジネスチャンスの創出・拡大を地域の中小企業(SME)にもたらすことが望ましく、SMEに対してビジネスに関するアドバイスや財政的支援を提供することが必要です。</p> <p>スポーツイベント：スポーツイベントを企画する際には、スポーツの種目と規模が地域の受入能力や地域の特性に適合している必要があります。スポーツイベントの時期と会場は、イベントの趣旨を考慮して検討すべきです。</p> <p>他のイベントとの差別化を図るために重要なのは、「地域色」を取り入れることです。たとえば、スポーツ関連事業を現地の文化やガストロノミーツーリズムと融合させ、地域住民との交流の機会を設けることなどです。クーポンのような形で、地域の商店、レストラン及びその他のサービスへの消費額を増やすためのインセンティブを参加者と観光客に提供するとよいでしょう。</p> <p>また、スポーツイベントは地域をプロモーションする絶好の機会であるため、あらゆる広告媒体を活用することも不可欠です。イベントを定期的に開催することで、長期にわたって望ましい効果を生み出すことができます。</p> <p>社会貢献を目的としたスポーツイベント：スポーツイベントを社会貢献の目的として開催し、参加費の一部を、地域コミュニティを支援するための事業や慈善事業に寄付することができます。また、社会貢献を目的としたスポーツイベントは、観光客の満足度を向上させ、地域に対する訪問客の愛着を深め、リピーターの増加や好意的な口コミの記入を促進します。</p>

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか	スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか
<p>競争力：スポーツツーリズムは、提供する観光商品の幅を拡大することによって地域の魅力と競争力を高めることができ、訪問客の滞在期間と消費を増大させることに役立ちます。また、地域の中でも観光客が少ない地域や、オフシーズン(閑散期)においてスポーツイベントを企画することで、観光客の滞在時間と場所の分散に役立ちます。</p>	<p>新たなスポーツ：地域は、独自の自然や文化遺産を最大限活用し、新しいスポーツやスポーツイベントを創出することもできます。初めは小規模でも、観光客や住民に普及することで、主要な観光資源へと発展させることもできます。</p> <p>テクノロジー：スポーツツーリズムにおいては、人工知能(AI)、拡張現実(AR)及び仮想現実(VR)などの最新のテクノロジーと技術革新を活用すべきです。それによって、より楽しく、エキサイティングなスポーツツーリズムを推進することができます。スタジアムや競技場では、アプリやウェアラブル(装着可能な)端末を利用したスマート化をすでに始めており、観客の利便性の向上に努めています。</p> <p>スポーツイベント・美術館・博物館では、テクノロジーを活用して観光客の体験の質を向上させることができます。また、技術革新によって、障がいのある人もスポーツに関連する活動に参加できるよう新たな用具の開発が期待されています。</p> <p>スポーツツーリズムを他の観光資源と関連付ける：スポーツツーリストは、地域において、他のアトラクションも体験したいと考えるでしょう。スポーツイベントの参加者(特に、競技以外のスポーツの参加者)だけでなく、スポーツイベント自体に参加しない他のスポーツツーリストも、地域で開催される他の観光資源を知る機会としてイベントに参加する傾向があります。</p> <p>したがって、スポーツツーリズムを地域における他の観光資源と結び付けて、両者を一体としてプロモーションすることが重要です。そうすることにより、他の地域との差別化が図られ、地域全体に付加価値がもたらされます。</p> <p>安全：いかなるスポーツツーリズムを開発する場合においても、安全性はすべての側面において優先すべき最重要事項です。スポーツに関連する活動においてリスクを最小限に抑えるように計画しなければなりません。参加者は、危険と安全対策に関する説明を受け、責任を持って行動することが必要です。また、インストラクターとガイドは、緊急時にどう行動すべきかを、研修を通じて熟知する必要があります。さらに、観光客、従業員及び事業者は、適切な保険に加入しておくべきです。</p>



SDG 3
あらゆる年齢のすべての人々の
健康的な生活を確保し、福祉を推進する

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか	スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか
<p>観光客の心身の健やかさ：スポーツツーリズムは、参加者の心身の健やかさを向上させ、健康の維持や増進に役立ちます。スポーツツーリズムの参加者は、楽しさやエキサイティング感、他の観光客との連帯感や達成感、自己肯定感など、前向きな感情を引き起こします。スポーツツーリズムは、特に、若者が友人たちと楽しみながら、自らを成長させることができます。</p> <p>住民の福祉：スポーツツーリズムは、地域の住民にスポーツに親しむ機会を創出します。このことは、住民や観光客に良い影響を等しく与え、健康的で活動的なライフスタイルの促進につながります。</p> <p>スポーツに関連する活動は、自己充足感をもたらし、住民の自信を深め、住民のエンパワメントが実現されます。</p>	<p>住民の参加：観光客だけでなく住民に対してもスポーツに関連する活動を促進し、住民の健康と福祉に貢献することが望ましいです。観光客と住民が同じスポーツ関連のイベントに参加すれば、両者が交流する良い機会にもなり、観光客の満足度の向上、住民の誇りの醸成につながります。したがって、住民がスポーツに親しむための機会とスポーツツーリズムを関連付けて開発することが重要です。</p>



© Alexbrylov | Dreamstime.com



SDG 5
ジェンダーの平等を達成し、
すべての女性と女児のエンパワメントを図る

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか	スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか
<p>雇用と収入の機会：スポーツを通じて休暇を楽しむ女性や、女性限定の旅行ツアーに参加する女性の数は増え続けています。この動向に伴い、受入側は女性限定のツアーのニーズに応えるため、地域の女性の活躍の機会を拡大させ、スポーツツーリズムにおいて女性の雇用を拡大することができます。</p> <p>お手本としてのアスリート：スポーツツーリズムやイベントに参加する女性アスリートは、地域の女性がスポーツへの実施意欲を高める手本となります。</p>	<p>女性に関する配慮：重要なのは、女性に研修と資金援助を提供し、地域において女性が経営する事業を時に意図的に支援することで、女性のエンパワメントを強化することです。これには、女性のアスリートが地域の女性スポーツ関係者と共に地域に関与する機会を創出・促進することを含みます。</p>



© Microgen | Dreamstime.com



**SDG 11
都市と人間の居住地を包摂的、安全、
レジリエント(強靱)かつ持続可能にする**

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか

アクセシビリティ: アクセシビリティ(利用しやすさ)に配慮したバリアフリーのスポーツツーリズム関連商品(例:ハンドバイク)は、住民や観光客、そして障がいをもつ人々にスポーツの機会を創出します。障がい者向けのスポーツ(パラスポーツ)は、障がいの有無に関わらずすべての人々が楽しむことができます。誰もが参加することができるスポーツツーリズムの開発は、バリアフリー化に対応した宿泊施設や交通機関を整備することで、地域のアクセシビリティ全般を向上させることができます。

また、アクセシビリティに配慮したスポーツツーリズムは、社会における障がいをもつ人々に対する理解を深め、障がいをもつ人々の社会参加を後押しします。

スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか

アクセシビリティの向上: アクセシビリティに配慮したスポーツツーリズムは、地域のニーズを考慮に入れ、社会の包摂性を促進する一つの要素として理解されるべきです。



**SDG 12
持続可能な消費生産形態を確保する**



**SDG 14
海洋・海洋資源を持続可能な開発に向けて
保全し、持続可能な形で利用する**

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか

意識の向上と環境対策の奨励: 自然資源を活用したスポーツツーリズムは、自然資源に依拠し、自然を楽しむ機会を提供します。

地球温暖化は、ウィンタースポーツを目的とする観光に悪影響を与えます。また、温暖化は陸上と水中の生物多様性の消失を加速させており、動植物の消失は、ハイキングやトレッキングから楽しみを低減させます。

このように、スポーツツーリズムは、自然と密接な関係にあり、自然に対する価値とそれを保護することの重要性について意識を高めることができます。また、観光客、住民及び観光セクター間において環境保全対策を奨励する上で、重要な役割を果たします。



**SDG 13
気候変動とその影響に立ち向かうため、
緊急対策を取る**



**SDG 15
陸域生態系の保護、回復、持続可能な
利用の促進及び生物多様性の損失の阻止を図る**

スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか

自然資源の持続可能な利用: スポーツツーリズムは、自然資源と持続可能な生物多様性を考慮しながら開発しなければなりません。自然資源を活用したスポーツツーリズムは、自然環境の保全を推進すべきです。自然環境がなければスポーツツーリズムは持続することはできません。

風景の保全及びあらゆる環境汚染の回避も考慮すべきです。入場料等の料金を自然資源の保全に適用することも考えられます。

環境対策: スポーツツーリズムを扱う事業者は、環境対策を講じることに最善を尽くすべきです。例えば、二酸化炭素、騒音、汚染物質が少ない(ないことが好ましい)動力装置(モーター)等の使用やスポーツ用品のリサイクル、有害物質(例:殺虫剤)の使用の制限等です。

スポーツを対象としたリゾートやイベントは、環境に配慮した運営がなされるべきです(効率的な利水や効率的なエネルギー利用、廃棄物処理及びリサイクルなど)。スポーツツーリズムを扱う事業者やスポーツイベントの主催者(大規模である場合は特に)は、供給業者や商品を選定する際には、持続可能性を考慮すべきです。

観光客と住民の教育: 観光は変化の起爆剤です。地域の環境とその保護の重要性について、案内板やパンフレット、ワークショップ、学校の授業等を通じて、観光客と住民に学習の機会を提供することが極めて重要です。また、観光客と住民が共に、世界に向けてメッセージを発信する機会を設けることも考える必要があります。

(カンクン宣言を参照:

<https://www.cbd.int/cop/cop-13/hls/in-session/cancun-declaration-draft-dec-03-2016-pm-en.pdf>.)



SDG 16

平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、包摂的な制度を構築する

スポーツツーリズムはいかにSDGsに貢献するか

相互理解を促進する：スポーツツーリズムは、世界からの様々な文化的背景をもつ観光客の出会いを創出し、スポーツに関連する活動を通じてその交流を可能にします。スポーツツーリズムは、友好関係と相互理解を醸成することで、より平和な社会の礎を築くことができます。また、スポーツツーリズムは、住民と観光客がスポーツやその他の活動を通じて友好関係を築くことにも貢献します。



SDG 17

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化

スポーツツーリズムの開発を通じてSDGsを推進する際、どのようなことを考慮する必要があるか

交流の奨励：重要なのは、住民と観光客が交流できる機会を確保することです。スポーツに関連する活動や、特別に開設されたスペース(ファンゾーンなど)であっても、住民と観光客の両方が参加できるプログラムを考慮することが望まれます。



© Chaiyon021 | Dreamstime.com

Copyright © 2021, World Tourism Organization (UNWTO)
写真提供 表紙の写真：© Avisual2009 | Dreamstime.com

スポーツツーリズムと持続可能な開発目標(SDGs)

ISBN, 日本語(印刷版)：978-92-844-2265-4 | ISBN, 日本語(電子版)：978-92-844-2266-1
DOI, : 10.18111/9789284422661

発行：国連世界観光機関(UNWTO)
初版：2021年発行 | All rights reserved. | Printed in Nara, Japan

日本語版の作成は、UNWTO駐日事務所が行いました。
UNWTO駐日事務所(本部・奈良)
UNWTO東京事務所
Website：<https://unwto-ap.org/>

英語(原文)名称：Sport Tourism and the Sustainable Development Goals (SDGs)
ISBN 英語(印刷版)：978-92-844-1965-4 | ISBN 英語(電子版)：978-92-844-1966-1
DOI, : 10.18111/9789284419661

国連世界観光機関(UNWTO)連絡先
World Tourism Organization (UNWTO) Tel.：(+34) 915 67 81 00
C/ Poeta Joan Maragall, 42 www.unwto.org
28020 Madrid, Spain E-mail：info@unwto.org

本レポートで使用されている表現及び資料は、いかなる国、領土、都市、地域の法的地位や当局の見解に関して、国連世界観光機関(UNWTO)が意見を表明するものではなく、また、その争いの確定に関する意見を表明することを意味するものではありません。

引用：
World Tourism Organization (2021), *Sport Tourism and the Sustainable Development Goals (SDGs)*, Japanese version, UNWTO, Madrid, DOI：https://doi.org/10.18111/9789284422661.

すべてのUNWTOの出版物は、著作権によって保護されています。したがって、特に断りのない限り、書面による事前の許可なしに、UNWTOの出版物のいかなる部分も、コピー、マイクロフィルム、スキャンを含む電子的又は機械的ないかなる方法を問わず、複製、検索閲覧システムへの登録、利用することを禁じます。UNWTO は、UNWTO の出版物の普及を奨励しており、これに関連する許可、認可、出版物の翻訳については相談により可能です。

スペイン国内でのUNWTOの資料の複製の承諾に関しては以下に許可を得てください。

Centro Español de Derechos Reprográficos (CEDRO) Tel.: (+34) 913 08 63 30
Calle Alcalá, 26, 3º www.cedro.org
28014 Madrid, Spain E-mail: cedro@cedro.org

スペイン国外での作品の複製の承認に関しては、二国間の合意のある CEDRO の提携組織のいずれかにご連絡ください。(参照：<https://www.cedro.org/english?lng=en>).

スペイン国外及びその他の許可、要望に関しては、直接 UNWTO 本部にご連絡ください。申請書はこちら：<https://www.unwto.org/unwto-publications>

謝辞：
本レポートは、UNWTO観光市場情報・競争力部の部長であるサンドラ・カルバオ氏の監修の下で、亀山秀一氏が作成しました。



国連世界観光機関 (UNWTO) は、国連の専門機関であり、誰もが参加できる持続可能な責任ある観光の促進に重要かつ中心的な役割を担う国際機関です。観光政策における国際的な課題や実践的な観光知識に関する交流の場としての役割を果たしています。UNWTOは159か国、6地域、2永久オブザーバー及び500を超える賛助加盟員で構成されています。